

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				純正部品手配	取付キット類				
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H26/2～現在	B21A系	全車種 (ワイド2D窓口) 注1	W2D	KJ-N103DK①	注2	6,000円	注4,5,6 7,8,13		
			W2D	KJ-N101DK②	注3	5,000円	注4,6,7,8 13		
			2D	KK-N53DE⑩	注10	5,500円	注6,7,8 11,12		

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) KJ-N103DK①はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ(20P/12P、ステアリングリモコン用ミニプラグ: KJ-F101SC相当)とアンテナ変換コネクタ(GT)が同梱されています。
- (注3) KJ-N101DK②はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ(20P/12P)とアンテナ変換コネクタ(GT)が同梱されています。
- (注4) 純正ステアリングリモコンの有無や取付ける商品によって使用する取付キットを選択してください(純正ステアリングリモコンがない場合やステアリングリモコンアダプターを利用する場合にはKJ-N101DK②を使用し、それ以外ではKJ-N103DK①の使用をお奨めします)。
- (注5) 2015年以降発売のサイバーナビ、2014年以降発売の楽ナビを取付ける場合のみ、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) 取付けの際には、内部スペースに比較的余裕がない車種のため、配線の処理に注意して取付けを行ってください。
- (注7) H27/12～H28/12車にメーカーオプションで、H28/12以降車に標準装備の日産オリジナルナビ取付パッケージ付車のステアリングスイッチ、GPSアンテナ、TVアンテナ用ハーネスは使用できません(但し、ステアリングスイッチについては注5、注9を参照してください)。
- (注8) アラウンドビューモニター付車で、ディーラーオプションのナビ/オーディオに表示される仕様になっている車両の場合の、アラウンドビューモニターの使用可否については未調査で不明です。
- (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-M201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RW910/RW710/RZ910/RZ710)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、詳細については必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注10) KK-N53DE⑩には窓口周囲の隙間を埋める2D化粧パネル、配線コネクタ(20P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(12P)、アンテナ変換コネクタ(GT)等が同梱されています。
- (注11) ステレオ本体が窓口表面から奥まった状態での取付けになり、FH-8500DVS/6200DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、窓口表面から奥まった取付状態がより強調されます。
- (注12) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4400/3100の場合、配線キット KJ-N20P⑨(希望小売価格3,000円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注13) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RW910/RW710)の場合、取付キット KJ-N28P④(希望小売価格3,800円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-N103DK①同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用する場合には、配線加工は不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1740S	TS-C1630S	TS-F1640S	TS-F1040S			TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
5ドア	ドアミラー部 (純正TW部)			◇①	◇①																
	Fドア	②	×	×	×	×	×	×													
	キット 使用	③④	⊗⑤	□⑤	□⑤	□⑤	□⑤														
	インナー バッフル	⑥⑦	⊗	⊗	⊗	⊗	⊗												○ ¹² ₁₃		
	Rサイド	②	×	×	×	×	×												○ ¹² ₁₃		
	キット 使用	③⑩	⊗⑪	□⑪	×⑪	□	□												×		
	インナー バッフル	⑥⑩	⊗⑪	⊗⑪	⊗	⊗															

注記

※H26/2～現在車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（注⑮参照）。

- TS-C1730S・F1740Sに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケットを使用して、ドアミラー部内側の純正トゥイータースペースに取付けが可能です（純正トゥイーターなし車も取付可）。
- 純正スピーカーは回転式のはめ込みタイプのため取付不可。
- カースピーカー取付キットUD-K118（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用可。
- ブラケットの取付けは（ブラケットに貼付けてある）ラベル面を上方向にして取付けます。
- スピーカーの端子部を上方向にして取付けます。
- インナーバッフルUD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）／UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用可。なお、鉄板の純正スピーカーのリップが入る穴（3ヶ所）の幅の狭い穴の部分で、付属のボルト/ナットで取付けます。
- バッフルは鉄板の凸斜面にかけられない方向で取付けます（carrozzeriaのロゴが上方になる1方向のみが取付可能です）。また、スピーカーは端子部を上方向にして取付けます。
- 車両のスピーカー用配線を使用して接続する場合は、スピーカー用配線が鉄板の表側にあるため、スピーカー取付穴の下方の鉄板穴より裏側に入れて引き回す必要がありますが、スピーカー用配線が短くて届かないため配線の延長加工が必要になります。
- UD-K524使用時は、TS-F1740S・F1740はバッフルの取付ボルトの頭部にスピーカーフレームの裏側が少し当たる取付けになります（UD-K614使用時は当たりません）。
- 純正リアスピーカーなし車も取付可。
- 17cmカスタムフィットスピーカーは、TS-V173S・C1730S・C1730が取付可（TS-F1740S・F1740は、端子または端子のベース部が鉄板に当たるため取付不可）。なお、スピーカーは端子が鉄板に当たらない方向で取付けます（取付キットまたはバッフルの取付方向、およびスピーカーの取付方向を変えて調整します。但し、車両誤差等により鉄板に当たる場合は、TS-V173S・C1730S・C1730も取付不可となります）。
- クォーターウィンドーの上部前方寄り、トリムの裏側にあるリップを避けて取付けます（リアピラートリムの後方寄りは、トリム取付部の角度が水平に近いため取付不可）。
- スピーカー本体の後部がルーフトリムに当たらないように、位置を調整して取付けます。
- ヘッドレストよりも前方位置への取付けになり、乗降時などに頭部に当たる場合があるため取付不可。
- スピーカーフレームの裏側が鉄板に当たらないよう、バッフルとスピーカーの取付方向を調整して取付けます。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スピーカー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スピーカー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。